

報道関係者 各位

新型インフルエンザ感染者の死亡について(87例目)

12月2日、東京都より、「死亡例からの新型インフルエンザ確定について」別添の通り情報提供がございましたので、お知らせいたします。

なお、患者の個人情報については、特段のご配慮をお願いいたします。

平成 21 年 12 月 2 日
東京都感染症対策本部
福祉保健局

新型インフルエンザに関する東京都の対応等について(第255報)

(死亡例からの新型インフルエンザ確定について)

平成 21 年 12 月 1 日、都内で死亡した患者から、新型インフルエンザウイルスが検出されましたので、当該事例の概要等につき、以下のとおりお知らせします。

1. 患者概要

患者は都内在住の 60 歳男性。基礎疾患：肺気腫、喘息、糖尿病、肝硬変。

2. 病気の経過

平成 21 年 11 月 24 日 嘔気、倦怠感、胸痛が出現し都内医療機関へ入院。

11 月 25 日 38.5℃の発熱が出現。

11 月 26 日 インフルエンザ迅速キット A 型陽性となり、リレンザを開始。

11 月 28 日 肺炎、呼吸困難増悪のため、酸素吸入を増量したが、呼吸状態の改善を認めず。

11 月 30 日 チアノーゼ、意識障害を認め、午後 10 時 18 分頃、肺炎による死亡が確認された。

12 月 1 日 遺伝子検査の結果、新型インフルエンザと確定した。

なお、報道に際してはお亡くなりになった方及びご家族のプライバシーに十分配慮していただくようお願いいたします。